

入院 智歯 抜歯 (親知らずの抜歯)

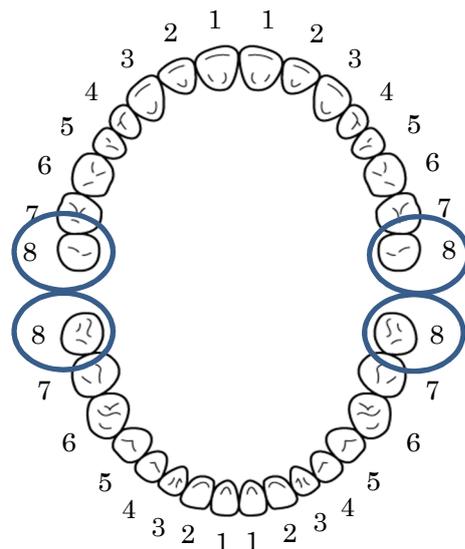


市立大津市民病院では、短期入院（通常2泊3日）で複数本を一度に抜歯する入院智歯抜歯を行っています。

智歯(親知らず)は前歯から数えて8番目に位置する歯です。

現代人は顎の骨が小さくなってしまっていて、親知らずが口の中で正常に生えてこないことも多くみられます。正常に生えない親知らずが原因で、腫れることや手前にある歯(第二大臼歯)に悪い影響を及ぼしたり、歯列不正の原因になることもあるため、親知らずを抜歯することをお勧めします。

親知らずの抜歯は簡単に終わるものもあれば、歯茎を切開することや、顎の骨を削って歯を砕いたりする手術のような処置が必要になることもあります。



通常抜歯は局所麻酔で行われますが、智歯の抜歯では、患者さんの年齢や全身状態にもよりますが、短期入院し静脈麻酔薬を使って眠った状態で抜歯を終わらせることができます。1本だけの抜歯だけでなく、複数本を一緒に抜歯することも可能です。親知らずを抜歯すると顔が腫れて、腫れが長引くこともありますが、1度に複数本抜歯することで、顔の腫れも一度で済み早期に日常生活に戻れます。

親知らずの抜歯をお考えの方は、かかりつけ歯科の先生等にご相談ください。

入院・手術費用について

手術名称	点数	保険3割負担の方の概算費用 (限度額適用なしの場合)
埋伏智歯抜歯術	約 26,000 点	約 80,000 円

※上記料金は入院・手術費のみのため、別途診察料や初診料・再診料・検査料がかかります。